

# 第19回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会

期日：令和5年3月26日(日)～ 3月29日(水)

会場：千葉市蘇我スポーツ公園フクダ電子グラウンド 他



『優勝 静岡県選抜』

大会の様子











### 静岡県選抜メンバー

UN	位置	ふりがな
		氏名
10	捕手	いとう ももせ
		伊藤 百星
1	内野手	こやま ゆい
		小山 穂己
4	内野手	あらかわ ゆあ
		荒川 結愛
6	外野手	かとう なほ
		加藤 名穂
7	外野手	おいしい まお
		大石 真桜
11	投手	いしやま みゆ
		石山 心優
15	内野手	たけうち あやね
		竹内 彩音
16	投手	つるみ さな
		鶴見 紗菜
17	投手	ひらやま さちこ
		平山 千咲子
18	内野手	むらまつ ほのか
		村松 歩果
22	捕手	えんどう まりか
		遠藤 茉里香
27	内野手	おくがき みく
		奥柿 未来
29	外野手	ふるはし きょうか
		古橋 香花
39	外野手	とやま みく
		外山 実虹
55	投手	やませ ここな
		山勢 心愛
66	内野手	みやざき ゆうか
		宮崎 優華
77	外野手	たかばやし なな
		高林 奈々
89	外野手	なつめ あやか
		夏目 彩花

代表者名		橘田 陵
監督	30	小島 健太
コーチ	31	森 裕香子
コーチ	32	岩沢 啓史
スコアラー		羽田 葵
トレーナー		古郡 美希奈



# JOCジュニアオリンピックカップ

## 第19回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会

### 静岡県選抜優勝報告

開催期間：令和5年3/27～29（26日は、雨で順延）

会場：千葉市曾我スポーツ公園フクダ電子グラウンド他で開催

#### 大会情報

この大会は、学校単位ではなく、都道府県で選抜チームを編成し、48チーム（開催地は2チーム出場）が、出場する大会である。

**これは、各都道府県全体のレベルアップや指導者の育成も視野に入れた大会で、特定の強豪校がある場合、全国大会に出場できる学校は限られてしまうため、学校単位ではなく、都道府県単位で選抜チームを編成。特定の強豪校以外の選手でも「全国大会」に出場する道が拓け、そのチャンスを広げることによって選手たちに目標を与え、都道府県全体の活性化につなげていこうというものである。**

また選手だけでなく、都道府県全体の取り組みとして、指導者育成を図り、競技力全体の底上げを図る狙いもある。

去年の10月末から厳しい選考基準をクリアした県内の実力のある選手達で1次選考を行い2次、最終選考まで残りアピール、実力を出せた18人が晴れて県選抜チーム代表に選ばれた。

3月の大会前まで強化練習会、高校生との強化練習試合、他県の県選抜チームとの強化練習試合を行ってチームとして機能するように小島健太監督を中心に県選抜担当の先生方が一生懸命指導してくださいました。

チーム結成当初は、選手同士ぎくしゃくする場面も見られましたが、練習、試合を重ねるうちに連携プレー、声出し等チームとしてまとまりが出てくるようになりました。そしてとても良い雰囲気の中、大会へ挑む事ができました。

#### 大会内容

1回戦の大分県選抜戦をコールド勝ちして勢いに乗ると全国屈指の4人の強力な投手陣が、実力を発揮して次々と相手チーム打線を抑えた。そして1番バッター、キャプテンの伊藤百星から始まる切れ目のない強力打線がチャンスで得点を確実に奪って連勝街道を突き進んだ。小島健太監督の采配がキラリと光り小技、作戦が次々と決まりチームに勢いをもたらした。試合前、監督、コーチ、先生方が選手達の緊張を解くように色々な方法で和ませていた。そのおかげで他の選抜チームにはない全員笑顔、大きな声、チームプレーが生まれた。準々決勝の対福岡選抜戦を3対2と接戦を制すると準決勝の大阪選抜戦を4-0と快勝して決勝の鹿児島選抜戦へ。

決勝戦は、平山千咲子、山勢心愛の投手リレーで鹿児島選抜打線を抑えて1-0とリードした6回表、1番伊藤百星のレフト前ヒットを皮切りに2番村松歩果が連続ヒット、相手のエラーで満塁になった所で4番山勢心愛のレフトオーバーのタイムリー2ベースで3点を追加して試合を決定づけた。4-0で優勝。第19回で初の全国制覇を達成した。

## 小島監督談

全国制覇という目標を子供たちと達成することができました。

静岡県初の快挙です。

最初の頃は、会話もなく声も出ないチームが練習や試合を重ねるごとに別のチームに変わっていきました。全国で一番雰囲気良かったと思います。

大会本番では、自分の采配がうまくいかない中、子供たちが勝負所で力を発揮して発揮してくれました。子供たちに救われる場面が多かったです。

試合に出ている出していないにかかわらずチーム一丸となっている姿に自分は感動しました。チームスポーツの良さを改めて実感しました。

今年の監督打診があった際、全国経験もない自分なんかでいいのかと思いました。

そんな自分を全国の舞台に立たせてくれた選手、保護者、スタッフの皆さんには本当に感謝しています。生きていの中でこんな経験をするのではないのかなと思います。

最高の思い出を本当にありがとうございました。

最高の選手達、保護者、スタッフと共にこの静岡県選抜チームの監督をやれて幸せでした。

## 総評

今回選ばれた静岡県選抜の18人。最高の結果、最高の結末を迎えることができました。

選手18人全員が試合に出場して自分の役割をきっちりこなしました。

全国制覇の景色を見ることができたのは、選手、先生方、保護者の方々の最高の思い出です。

全国制覇を成し遂げて小島健太監督を胴上げしようと選手、父兄で話していたことを実現することができました。18人は、最高の思い出を作って自分のチームに戻ります。

各中学で必死に頑張っている子供たちに県選抜選手という全国大会出場という目標を持たせていただいてその舞台に立たせていただけた事に本当に感謝しかありません。

この経験を自分のチームで伝えることが選手たちの使命でもあります。

来年は、2連覇を目指して改めて静岡県の名を全国に轟かせてほしいです。



第 19 回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会

優勝 静岡県選抜



# 第19回 都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会

期日 令和5年3月26日(日)~29日(水)

優勝 静岡県選抜 (初優勝)  
 準優勝 鹿児島県選抜  
 三位 大阪選抜  
 三位 神奈川選抜

